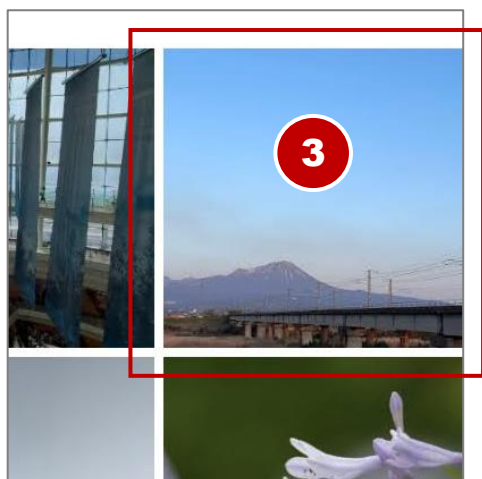


目次

スマホで写真編集 Googleフォト編

Googleフォトで写真編集	1
自動補正する	2
編集した写真を保存する	6
簡単に雰囲気を変える（フィルタ）	7
不要な部分をカット・角度補正（切り抜き）	10
ひずみを修正する	13
背景をぼかす（ぼかし）	15
不要なものを消す（消しゴムマジック）	18
写真の明るさを変える（明るさ）	23
明暗差を調整する（コントラスト）	26
暗い部分を調整する（シャドウ）	27
明るい部分を調整する（ハイライト）	28
明暗差を調整する（HDRエフェクト）	29
鮮やかさを調整する（彩度）	30
黄色み、青みを調整する（色温度）	31
紫み、緑みを調整する（色合い）	32
黄色系のみ調整する（肌の色）	33
青系のみ調整する（ブルートーン）	34
細部をくっきりさせる（ポップ）	35
細部をくっきりさせる（シャープ）	36
質感を減らす（ノイズ除去）	37
中心を際立たせる（周辺減光）	38
マークアップで書き込みをする	39
実践してみましよう	43

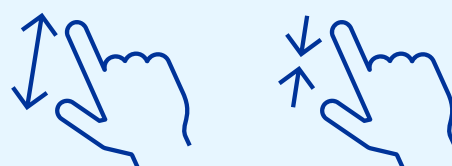
自動補正する



- ③ 編集する写真をタップ。
(例：左図の写真)

【拡大/縮小する】

指2本を画面に当ててピンチアウト⇔ピンチインすることで画像の表示サイズを変更できます



- ④ 画像が拡大表示されました。

画面下部の『編集』ボタンを
タップ



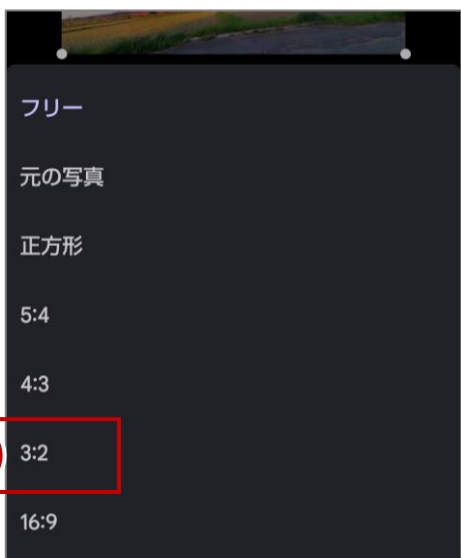
【ボタンが消えた場合】

画像内でタップすると再表示
できます。

不要な部分をカット・角度補正（切り抜き）

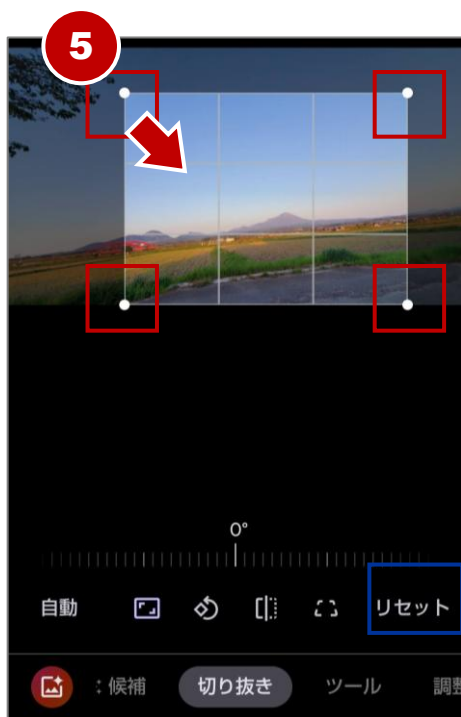


③ 『比率』 ボタンをタップ。



④ 写真を切り抜く四角の縦横比を
タップ。
(例：3：2)

フリー：自由な比率で切り抜き
元の写真：撮影時と同じ比率で
切り抜き



⑤ 四隅に表示される『●』を内側
へドラッグして切り抜き範囲を
調整。

【リセット】 すべての切り抜き
調整を元に戻します。

明るい部分を調整する（ハイライト）

写真の明るい部分（ハイライト）の明るさを調整できます。これにより、過度に明るい部分を抑えたりすることができます。

調整のコツ ハイライトを下げると、明るすぎる部分の色や質感を復元できることがあります。

最小～最大値の変化

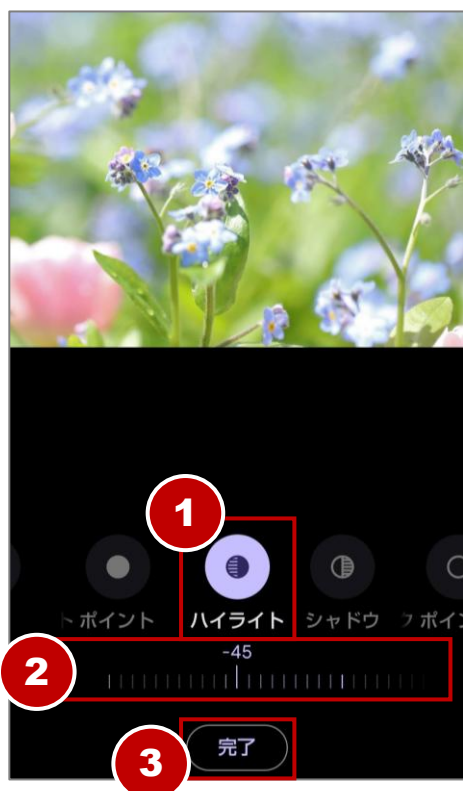
-100



0



100



- ① 編集する写真を開き『**編集**』→『**調整**』の順でタップ。
(例：左図の写真を使用)

『**ハイライト**』をタップ。



- ② 0～100まで動かし効果を確認したら、好みの数値に調整。
(例：-45)

- ③ 『**完了**』をタップ後『**コピーを保存**』をタップ。

質感を減らす（ノイズ除去）

「ノイズ除去」ボタンは、写真内の不要なノイズ（ざらつきや点々）を減らし、画像をより滑らかでクリアにするための機能です。

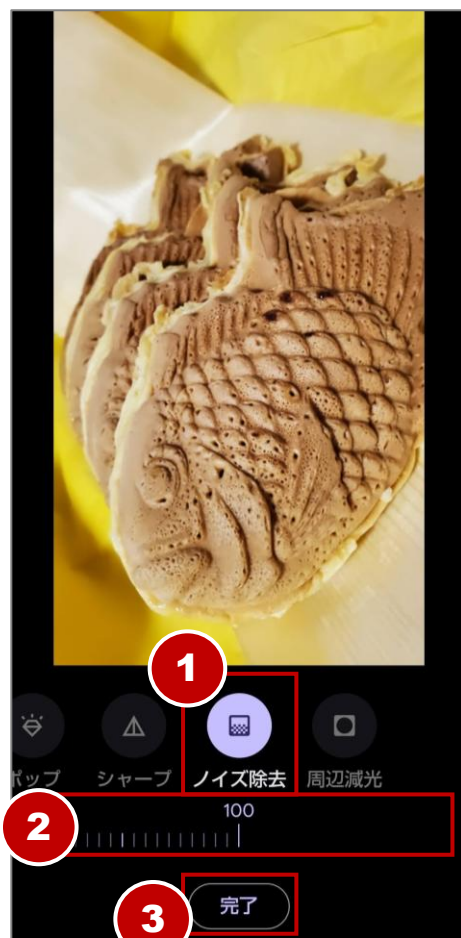
調整のコツ 特に暗い場所で撮影した写真はノイズが出やすいので活用するとよいでしょう。人物写真では肌の質感がごく自然に滑らかになります。ピンチアウトして拡大するとより効果を確認できます。

最小～最大値の変化

0



100



- ① 編集する写真を開き『編集』→『調整』の順でタップ。
(例：左図の写真を使用)

『ノイズ除去』をタップ。



- ② 0～100まで動かし効果を確認したら、好みの数値に調整。
(例：100)

- ③ 『完了』をタップ後『コピーを保存』をタップ。

マークアップで書き込みをする



- ⑨ 文字を入力してみます。
『**テキスト**』をタップ。



- ⑩ 入力欄とキーボードが表示されます。文字を入力。
(例：春の庭)



- ⑪ タップして色を選択。
(例：紫)



- ⑫ 『**完了**』をタップ。

- ⑬ 文字が挿入できました。

画面内の文字を、矢印の方向へドラッグして文字を移動します。

